

# さんぽみち

鵜の木地区地域情報紙

平成16年7月1日号 第38号

発行：わがまち大田鵜の木地区推進委員会

編集：鵜の木地区地域情報紙編集委員会

事務局：鵜の木特別出張所 Tel: 3750-4241



演奏会で音楽を鑑賞

鵜の木の地で、高齢者ふれあい事業をこ紹介し、ま

**もみじの会**

春が過ぎ、夏が訪れ、秋は流れ、冬は静かに過ぎ、年々歳々、この地は大きく生き、散る人もいます。街の様子も大きく、変りておられます。健康で長生きすること、人の幸福の第一条件ですが、心の健康も大切で、言葉と心、ふれあいの大切さ、高齢者のふれあいが、地域の活性化に生かされることを、毎月の活動で、高齢者のふれあいが、毎月の活動で、高齢者のふれあいが、街の活性化に生かされることを、

鵜の木ふれあい

元気塾

一人暮らしの高齢者の方が、家で過ごす時間が多くなること、なく、元気で暮らす「元気塾」が、昨年10月から始まり、参加者が、を重なることから、参加者も増え、毎回の活動で、高齢者のふれあいが、を歌いながら、軽い体操もしたり、和やかな雰囲気、外見の機会も増え、和やかな雰囲気、外見の機会も増え、和やかな雰囲気、外見の機会も増え、



講師を招いての健康体操



声をそろえて童謡を歌うことも

千鳥ふれあい

元気塾

昨年の十月より、千鳥南町会、現在、会員四十六名、みなで協力し、有意義な活動の場として、めざし、歩み始めた。参加者は、シヤシヤと毎月の第四水曜日の午後、健康や地域の情報、ボランティア、健康体操や歌など、ひとみは輝く。三月の花見の会はグループで、四個の机を囲み、隣は男性、私の得意なスポーツや趣味のお話、ふるまの山や川へ話に花が咲く。緑深まった町並みも、何気なく、活性化。洋品店、美容院など、これに明るく元気に人が動く。この会が大きな大きな心の宝物へと発展していくことを願って

# 夏の行事のご案内

日程等は予定のため、変更になることがあります。詳しくは、自治会・町会にお問合せください。

町会名	ラジオ体操	盆踊り	その他
鵜の木東町会		8/21~22 鵜の木八幡神社	お祭り9/4~5 鵜の木八幡神社
鵜の木西町会		8/21~22 鵜の木八幡神社	お祭り9/4~5 鵜の木八幡神社
鵜の木二丁目町会	7/26~30 8/23~27	8/25~26 銀嶺会商店街	鵜の木祭り 7/24~25 (鵜の木二丁目町会会館) お祭り 9/18~19 (御嶽神社)
鵜の木三丁目町会	7/21~25	7/28~30	
千鳥南町会	7/21~28		お祭り 9/18~19
千鳥北町会	未定	未定	
南久が原一丁目町会	7/20~28		

**編集後記**

東調布第三小学校よりお便りをいただきました。大田区から、大田区立の小学校に通う全児童に防犯ブザーが賞与されたそうです。子どもが万が一の危険なときに備えるのも、地域の皆さん、警察、音声を聞きましたら一声かけてください。

三十八号から、鵜の木特別出張所よりお届けします。

編集長 池田進太郎

☆情報紙に対するご意見・ご感想などを事務局までお寄せください。

【事務局】鵜の木特別出張所

鵜の木出張所管内の人口

男	10,536人
女	11,226人
計	21,762人
世帯数	10,968世帯

◇平成16年6月1日現在◇



# 子どももガーデンパーティー

四月二十五日(日)に、区内八会場で行われた「子どもガーデンパーティー」。ゲームや軽スポーツを楽しみながら、子ども達の健全な成長を願う事業です。鶉の木・嶺町・田園調布地区では、多摩川台公園で開催されました。

ガーデンパーティーの前日、準備のため大森七中に集まったときは、風が強くと雲が厚く時々パラパラと小雨が落ち、明日はどうかと心配が嘘のようになり、当日は朝から快晴。六時に会場担当の海老原君と、心配で寝れなかったねと話し、彼は第二庁舎へと、私は嶺町小学校へと準備

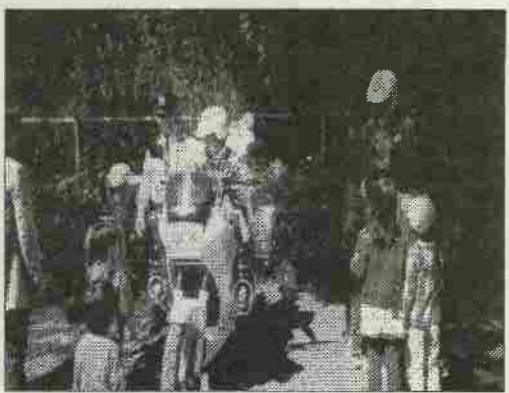


工作するコーナー。みんな真剣です



空中ブランコ、気持ちいい!

備開始に向かった。今まで空中ブランコの第二会場にしかいなかった私に、今年のは鶉の木青少対の担当なので、プログラム委員長にと言われ、責任を感じた。三月九日の第一回実行委員会に始まり、第五回まで行い、ジュニアリーダーの準備会二十六回



白パイはみんなに大人気!

と大変忙しく、悩みました。嶺町青少対、田園調布青少対、ジュニアリーダー、千鳥小学校校外委員、田園調布小学校校外委員の方々のご協力をいただきました。本番を迎えることが出来ました。快晴に恵まれた会場に大勢の子どもたちが参加して、元気に遊んでいる姿を見ると、大変だっ



ジュニアリーダーも大活躍しました

たいと思っています。(保村一興)

## 散歩してみませんか

### 丸子多摩川公園(仮称)

多摩川園ラケットクラブ跡地が、区民の憩いの場として、丸子多摩川公園(仮称)として生まれ変わりました。四季折々の草花や、散歩を楽しむことができます。季節の風を感じに、散歩してみませんか。

◆緑豊かな自然に囲まれた遊歩道の散策!さまざま樹木の中の森林浴!休憩所での読書!広場の軽い運動!  
◆自然の保護、保全、再生、復元のつらさの「湧き水」は、草っぱらから草っぱらへと。園路沿いは四季の花々を楽しむ



季節の花が咲きこぼれる園内(五月撮影)

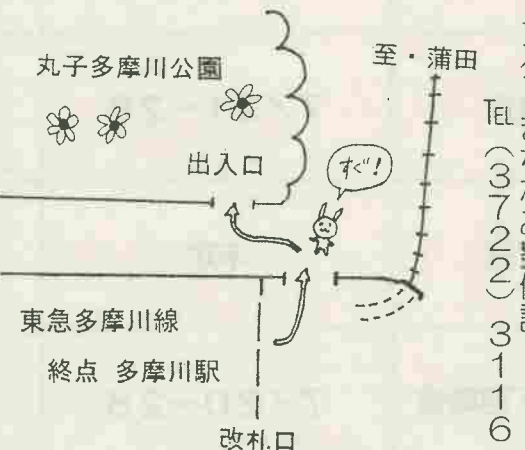


昆虫や魚など、生き物もみつける水辺

◆澄んだ空、自然林を渡って、公園は、心がやすらぐこの多摩川流域大田西地域の拠点を指して、区民に親しまれる空間に生まれ変わります。(永田清)



多摩川駅よりすぐ近くの出入口



東急多摩川線終点・多摩川駅から徒歩約一分  
問合せ先・大田西地域行政センター  
まちなみ整備課  
TEL(3722)3116

## リレーエッセー

南久が原一丁目町会を紹介してみます。当町会は、千鳥北町会と分かれて二十六年経ちますが、世帯数八百三十四世帯、千九百五十人の住人がいます(平成十八年四月現在)。町会役員十七名、商店も少なく高層マンションもない静かな住宅街にある町会です。この小さな町会を運営していく上で、町会を十二地区に分け、地区委員を数名、その他に行事のあるときだけ委員を二名選び、役員と一緒に行動してまいります。

当町会独自の行事を紹介してみます。子ども餅つき大会では、町会の親子の方に餅をついてもらい、役員が手がえし、また薪くべなど裏方に徹し、全員で楽しく餅つきを行っています。また、年末夜警では、役員全員と各地区より数名出動していただき、夜回りをしております。近況などを話して自己紹介、地区の近況などを話して自己紹介、町会への進言を密にし、みなさんの意見をよく聞き、明るく楽しく住みよいためです。南久が原一丁目町会(副会長 朝倉孝司)

俳句  
富士坂 富士はいづくぞ  
      ビルの上  
次太夫の 流れはるかや  
      河原坂  
うぐいすや 小さき森の  
      初鳴きや  
甘夏の 香りほのかに  
      初夏の宵  
夜道でもここに居ますよ  
      反射板  
頑田千枝